

香川高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	芸術（書道）	
科目基礎情報							
科目番号	1114		科目区分		一般 / 選択必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	情報工学科（2019年度以降入学者）		対象学年		1		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	角井博他著「書道Ⅰ」 教育出版						
担当教員	正田 幸子						
到達目標							
書の表現と鑑賞の基礎能力を育てるとともに、古典の臨書と創作を通して、芸術としての書の美を学ばせ、書を愛好する心情を養う。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 書の基本形を把握する	書の基本形を把握できる。		書の基本形をある程度把握できる。		書の基本形を把握できていない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	国語科書写では、文字を正しく整えて書くことを目標としたが、芸術科書道では、書写の能力をさらに高め、書の美を追求していくことを目指す。						
授業の進め方・方法	表現の学習では、実技を通して臨書と創作をする。 表現力を高め豊かにするには、すぐれた書を鑑賞し感性を養うことを心がけるようにする						
注意点	毎時間、清書作品を提出させ、学習到達度評価を行うとともに、授業態度等も加味した総合評価を行う						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	書の美を求めて		書の美とは何かを考えさせる A3:1		
		2週	楷書の学習の基本		楷書の基本 筆づかいを把握する B2:1		
		3週	唐代の厳正な楷書 九成宮醴泉銘の鑑賞・臨書		古典の臨書を通して用筆・運筆 点画の形、線質など表現技法を学習する B1:1		
		4週	唐代の温雅な楷書 孔子廟堂碑の鑑賞・臨書		古典の臨書を通して用筆・運筆 背景と向勢を習得する B1:1		
		5週	唐代の重厚な楷書 顔氏廟碑の鑑賞・臨書		古典の臨書を通して用筆・運筆 背景と向勢を習得する B1:1		
		6週	唐代の軽快な楷書 雁塔聖教序の鑑賞・臨書		古典の臨書を通して用筆・運筆 背景と向勢を習得する B1:1		
		7週	北魏の楷書、方勢 牛橛造像記の鑑賞・臨書		古典の臨書を通して用筆・運筆 B1:1		
		8週	北魏の楷書、方勢 鄭義下碑の鑑賞・臨書		古典の臨書を通して用筆・運筆 背景と向勢を習得する B1:1		
	2ndQ	9週	行書の特徴		行書の基本 筆づかいを把握する 背景と向勢を習得する B2:1		
		10週	蘭亭序の鑑賞・臨書①		古典の臨書を通して用筆・直筆 点画の形、線質、写形など表現技法を学習する B1:1		
		11週	蘭亭序の鑑賞・臨書②		古典の臨書を通して用筆・直筆 点画の形、線質、写形など表現技法を学習する B1:1		
		12週	蘭亭序の鑑賞・臨書③		古典の臨書を通して用筆・直筆 点画の形、線質、写形など表現技法を学習する B1:1		
		13週	蘭亭序の鑑賞・臨書④		古典の臨書を通して用筆・直筆 点画の形、線質、写形など表現技法を学習する B1:1		
		14週	篆刻 姓名印を刻る①		姓名印と文字の配列 印稿作成 A3:1		
		15週	篆刻 姓名印を刻る②		布字、運刀、補刀 A3:1		
		16週	篆刻 姓名印を刻る③		自書自刻し自分だけの印を完成、押印 A3:1		
後期	3rdQ	1週	隷書の学習 ① 曹全碑の鑑賞・臨書		臨書を通して用筆・運筆・点画の形 線質、字形など表現技法を学習する B1:1		
		2週	隷書の学習 ② 蔵鋒、波磔		臨書を通して用筆・運筆・点画の形 線質、字形など表現技法を学習する B1:1		
		3週	草書の学習 書譜の鑑賞・臨書		臨書を通して用筆・運筆・点画の形 線質、字形など表現技法を学習する B1:1		
		4週	日本の行書の学習 風信帖の鑑賞・臨書		臨書を通して用筆・運筆・点画の形 線質、字形など表現技法を学習する B1:1		
		5週	三筆・三蹟の行書		臨書を通して用筆・運筆・点画の形 線質、字形など表現技法を学習する B1:1		
		6週	争坐位稿の鑑賞・臨書		臨書を通して用筆・運筆・点画の形 線質、字形など表現技法を学習する B1:1		
		7週	篆書の学習 泰山刻石の鑑賞と臨書		臨書を通して用筆・運筆・点画の形 線質、字形など表現技法を学習する B1:1		
		8週	平仮名の単体 仮名の成立と発達		いろは歌より基本的なものを身につける B2:1		
	4thQ	9週	変体仮名と連綿		芸術としての仮名の書を学習する B2:1		

		10週	蓬萊切の鑑賞と臨書	連綿や墨つぎなど変化と調和を学習する B2:1
		11週	漢字仮名交じりの書の学習 ①	自分で選んだ言葉のイメージ化 A1:3
		12週	漢字仮名交じりの書の学習 ②	用筆・運筆の工夫し作品の具体化 A1:3
		13週	漢字仮名交じりの書の学習 ③	古名跡を応用して表現 A1:3
		14週	漢字仮名交じりの書の学習 ④	全体構成の工夫 文字の大きさ、句割、余白など A1:3
		15週	漢字仮名交じりの書の学習 ⑤	全体構成の工夫 文字の大きさ、句割、余白など A1:3
		16週	押印、作品鑑賞 ⑥	自己評価レポート作成 A1:3

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	100	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0